

高次脳機能障害って何だろう？

皆さんの周りに交通事故や転落事故で頭を強く打ったり、脳血管疾患、低酸素脳症などの後、体はほぼ回復して退院したものの、「記憶力が悪くなった」「集中力がなくなった」「性格が変わった」という人はいませんか。もしかしたら、その原因が高次脳機能障害かもしれません。

高次脳機能障害とは

高次脳機能障害は、脳の損傷によって記憶力や注意力、感情のコントロールなどに問題が生じる障がいです。

身体の麻痺や運動の障がい、言葉の障がいとは違い、見た目や会話をしただけでは障がいがあると気付かれないことや、性格的なものと受け取られる場合もあり、周りの人のみならず本人でさえも障がいの自覚が無い場合があります。そのため、高次脳機能障害は「見えにくい障がい」とも言われています。

高次脳機能障害の症状

多彩な症状が見られますが、主として「記憶障がい・注意障がい・遂行機能障がい・社会的行動障がい」などのため、日常・社会生活に支障をきたしやすくなります。高次脳機能障害の当事者・家族

は、さまざまな悩み、日常生活上の不便さ、将来への不安など他者にはなかなか理解してもらえない現状を抱えています。

高次脳機能障害の相談先

気になる症状があり、日常生活や仕事などで困っている人（当事者、家族など）は、気軽に相談してください。

○長崎県高次脳機能障害者支援センター

☎ 095-844-5515

（9時から17時45分まで）

○長崎県南保健所保健福祉班

☎ 0957-3289（9時から17時30分まで）

高次脳機能障害支援ピアサポート相談会

高次脳機能障害を持つ当事者や家族の会である脳外傷『ぶらむ』長崎の会員と長崎県高次脳機能障害

害支援センターが協働し、障がいと向き合った体験をもとに相談会を開催します。

どんなことでもかまいません。悩みを抱えこまず、まずは、話してみることから始めてみませんか。

■とき 12月22日（水）13時30分から16時まで

■ところ 県南保健所

■対象者 事故や脳卒中、低酸素脳症など、脳にダメージを受けた後に、記憶・注意・感情のコントロールなどの障がいで見えている人、またはその家族

■申込締切 12月15日（水）まで

■相談会申し込み先（事前に予約が必要です）

○脳外傷『ぶらむ』長崎
☎ 0957-28118（10時



から17時まで）

○長崎県南保健所保健福祉班

☎ 0957-3289（9時から17時30分まで）

■ピアサポート相談会についての問い合わせ先

長崎県高次脳機能障害支援センター

☎ 095-844-5515（9時から17時45分まで）